DESCAS

ＦＲＯＭ
京都狂奏舞踏会

京都のＲＯＣＫシーンを支える代表的なメンツが、
シーンの改革を巻き起こした強豪が、
そして続くＮＥＷ　ＡＧＥが、今、メッセージを――――

“結束”この二文字の中に一体どれ位の深い意味が隠されているのだろうか？縦横の組織がフラットになる瞬間、何にも支配されない空間が生まれる。外部からの侵入を全てシャットアウトするこの空間が狂奏の代名詞だと思う。イヴェントと形容するにはあまりにも容易すぎるので、ここではファミリーと呼ばせてもらう。ＳＣＥＡＮＡ、ＮＡＯＫＩを中心に、京都・大阪出身（一部は除く）のバンドで構成され、ファミリーとしては年間１～２回のペースでしかないが、内容については毎回異なったものになっている。バンドの中から抜け出した個人としてのマキシマムな人間性を楽しんでもらいたい。色々な形としての生まれるスペースに自分を代入して、ファミリーを感じて欲しい。

“結束”が永遠であります様に....

ＮＡＯＫＩ

Redtail cat

Redtail cat

Redtail cat

名前　LUCY

生年月日　S46.7.27

血液型　O

愛用のタバコ　セーラム 又マイルドセブン

プレゼントされて嬉しい物　服

好みの女性のタイプ　工藤静香

名前　鮫島 大介

生年月日　S.45.8.8

血液型　A

愛用のタバコ　マイルド7ライト

プレゼントされて嬉しい物　サイフ＆マネー

好みの女性のタイプ　小泉今日子

京都狂奏ヒストリー

Redtail cat

名前 Hiro. M

生年月日 S 44. 1. 5 生

血液型 O

愛用のタバコ マイルドセブンライト

プレゼントされて嬉しい物 服

好みの女性のタイプ CCガールズ 藤森夕子

名前 Hiroshi

生年月日 S 50. 2. 26

血液型 B

愛用のタバコ マイルドセブン

プレゼントされて嬉しい物 服 たばこ

好みの女性のタイプ 高橋由美子

名前 KOICHI
生年月日 S.47.6.10
血液型 B
愛用のタバコ マイセン.スーパーライト
プレゼントされて嬉しい物 服、ネックレス
好みの女性のタイプ 家で的な人

㊙狂奏メンバーズこぼれ話㊙

☞名古屋クラブクアトロでのデカメロンのライヴの時、せっせとローディーの仕事をしていたマジカルビッキーズのＩＴＯＧＡ君は、大きな荷物を持ったままクアトロのとがった看板に思いきり頭をぶつけ、負傷した。「ゴン！」という突拍子もない音に、その場にいた人達は驚いたが、彼はいつもの無表情でおとなしく仕事に戻ったので、誰も気づかずに数十分が過ぎた。そしてオープン寸前、スタッフの一人がＩＴＯちゃんの顔に流れる血を発見！驚いて「ＩＴＯちゃんどうしたんその血は。」と聞くと「いやあ、ちょっと頭をぶつけただけです。」と平然としている。でもあまりの血の量だったので、髪の毛をかき分けて見ると、頭を深く切ったようで、ふいてもふいても血はドクドクと流れてきて、もうその場は大騒ぎ。結局血が止まらないので救急病院に連れて行くことになり、応急手当をしながら「ほんまに大丈夫なん？縫わないとダメかもよ。と言うと、彼は平然と一言、「そう言われると何だか痛いような気がしてきました。」・・・・結局彼はその日頭を２針も縫いました。ＩＴＯちゃんお疲れさん。

☞バナナフィッシュは大のパチンコ好き。中でもＡＫＩＲＡ君はデジタル系が得意で、「この台や！」と直感的にねらった台でけっこうボロ勝ちするらしい。

☞５月３日の目黒狂奏初登場の「西城バンド」。ライヴ当日にいきなり鹿鳴館内のスタジオで練習に入ったのは、それもそのはず、バンド結成も曲目も、決めたのは前日のことで練習など１回も入ってなかったので、いくら息の合ったメンバーとは言え少し心配だったようだ。結果、客席側の反応はどうでしたか？

☞ＲＴＣのＬＵＣＹ率いるＬ.Ｎ.ダンステリアのツアーでの出来事。一行の器材車は広島並木ジャンクションまであと10分足らずのところまで来ていた。いい日和だったせいか、ＬＵＣＹは急にコカコーラが飲みたくなったらしく、車中で突如発狂、「俺はコーラが飲みたいんじゃあっ！」その欲望は次第に増して行き、「あと少しの辛抱やし我慢して。」となだめてももうすでに止められなくなっていた。彼はイライラする心を無理やり押さえながら、赤信号で止まるたびにコーラの自販機を探し、車が発進すれば「飲みたい・・・。」とため息をついた。そして何回目かの赤信号で止まったとき・・・・やっと見つけたのだ！彼は何かに引き寄せられるかのように車から飛び出して行った。どこにあるんやろと言いつつ他の連中が彼の行く先を目で追っていると・・・・何と彼は広い２車線を猛スピードで横断して、反対車線まで突っ走って行ったのだ！すごい執念だ。そして信号が青になり、車が発進する直前に彼は飛び乗り、待ちに待った念願のコーラを飲みほして一言、「うまい・・・。」

京都狂奏ヒストリー

冷め切った京都のROCKシーンを盛り上げようと、「京都狂奏舞踏会」は計画された。NAOKI、S氏、LUCYはもちろん、当時しいもんきいのドラムス、BOOD、FUMITAKAが中心となって、計画は実行された。

始まりは、もう定かではない。記憶の奥に眠っているが、京都ウーピーズでのLIVEはソールド・アウトだったのを覚えている。

1990年12月17日(木)、第2回狂奏。SE「仰げば尊し」で、いきなり度肝を抜いてくれたしいもんきい。ANDY+RYOLLAN+TAKE－chan+NANKIで構成されたデスメロン。NAOKI率いるママメロン。蝶蝶、デルタグッピーもその存在を知らしめた。ゲストとして登場したのはS氏。「解剖室→極楽トンボ→STOP JAP→仰げば尊し」と派手なLIVEを見せつけてくれた。

1991年4月1日(月)、第3回INウーピーズ給食当番初参加。今のバナナフィッシュであるが、当時はEIPONが水色の振り袖を着ていたのが印象的であった。THE BEAT CRAZYとか言って、STAFFのたけしがVOを取ったのもこの狂奏ならではの趣向。

そしてついに、狂奏は思いもよらぬ展開を巻き起こした。な、なんと、京都会館別館2DAYS！チケットも構成もすべてメンバーによる手作りのLIVE。狂奏がSPECIAL TWO DAYSと題して京都に新しい風を送り込んだ1991年10月28日(月)29日(火)。

1日目に出演したバンドは、デルタグッピー、蝶蝶、TN FOOTWORK、死異紋危異。NAOKIのエンターテイナー性を見せつけたTN FOOTWORKだったが、この日のモンキーマジックは大爆笑だった。ファッションからヘアースタイルまで完璧！アルミホイルで作ったカツラと浴衣のような衣装は忘れられない。

この日の目玉と言えば、そう、死異汝紋危異である。名前の通り、S氏と死異紋危異のメンバーによるユニットである。LUCYはさらしを巻いてベースを弾き、S氏が登場すると会場はパニック状態に陥った。・・・この日、死異汝紋危異の幻のデモテープが販売された。

2日目。出演は流美那寿、死異紋危異、BANANA FISH。BANANA FISHと名を改めた彼等だが、この日ベースのFULLちゃん脱退EIPONの目に浮かんだ涙が心を打った。

狂奏でおなじみとなった、恒例のセッションバンドだが、今回はいつもに増して気合の入っていたメンバー。FUMITAKAは「文隆」と名前の入った特攻服を見にまとい、その気合ぶりを発揮した。

京都中心に行われた狂奏。そう、イベントも定着してきた夏。1992年8月15日。東京進出決定！自らの手で進めて来たイベントだけにメンバーも緊張した。真夏の暑さの中、それにも増す熱いLIVEが展開された。

1992年12月23日、IN京都ミューズホール。クリスマスイヴを直前に、ロマンティックな気分に浸っていたファンの気持ちをも一転させるようなハプニングが起こった。——NAOKIが救急病院へ運ばれたのだ——40度近い熱があるにもかかわらず入りを済ませ、LIVEの打ち合わせをしていたNAOKI。その責任感の強さには頭が下がるばかりであった。S氏によって病院へ運ばれたNAOKIの、点滴を受ける姿が痛々しい…。メンバーも心配していた。

NAOKIが帰ってくることを祈りつつ、幕は上がった。初参加のLyucyds－Varayne、そしてファン待望のニューバンド、DECADE。BANANA FISHもRed Tail Catも、みんな気持ちは病院のNAOKIへと…。

この日のセッションは、MASAYUKIとKYOICHIによるものと、LUCY、FUMITAKA、YAYOIによる…そう、このメンツと言えば、死異紋危異。突然の解散から半年…復活！であった。そしてトリは、何とか病院から戻って来たNAOKIをギターに迎えてのS氏バンド。(B)LUCY、(Dr)TAKE－chanもNAOKIをカバーしていた。

1992年12月25日(金)、目黒鹿鳴館。京都と東京をまたにかけた大イベントに発展した狂奏。クリスマスを大いに盛り上げた。この日の初参加は堕天使であった。

——1993年5月3日(月)、目黒鹿鳴館。まだ記憶に新しいがMAGICAL VICKY〈づ〉が初参加。1バンドごとに名メンバーが順々に司会をやるという楽しい見せ場もあった（詳しくはライヴレポートでどうぞ）。

まだまだ期待できるこの京都狂奏舞踏会。彼等の計り知れないパワーを信じて、これからの活動に注目！

Faiting New Age

PROFILE

(VO) TOSHIKATU
生年月日　S51年2月9日

(G) 公彦
生年月日　49年4月29日

(B) 真
生年月日　S49年11月28日

Luycyds～Varayne

SOUND

個人個人の音楽性の違いを生かしたSOUNDである。個性を重要視した曲調なので一人一人がそれぞれの持ち味で勝負する。静かな曲調もLuycyds～Varayneの魅力。

これからの僕達に期待して下さい

■結成はいつ？
真：1992年の1月でその時はツインギターでした。
TOSHIKATU(以下T)：うまい事言うて、誘われました（笑）。
真：その後に1人抜けて現在の形になりました。
■最初の頃って、Red Tail Catのひろし君がいたんだよね。
真：はい。Luycyds～Varayne（ルシド・ヴァレイヌ）って言う名前は、ひろしが考えたんですよ。最初は覚えにくかったから、僕等嫌がってましたねぇ・・・
T：今は気に入ってます！！
■プロフィールに「音楽性が違う」って書いてあったけど、どんなSOUNDが好きなの？
公：Buck-Tick。
T：静かな歌が好きなんですよ。
真：僕は何でもありです。
■そんな3人の奏でるバンドの売りは？
T：覚えやすいメロディー。
真：いや～、下手な演奏でしょ（笑）
■で、今は京都でライブ活動を？
T：はい。京都中心です。やっぱりまずは地元で活動して、いっぱいの人に見てほしいです。
真：できたら東京でもやってみたいなぁー。
■そういえばデモテープ出してるんだっけ？
真：はい。1本出しています。
■ふむふむ。これから目指す音楽性とかありますか？
T：悲しい歌を唄いたいです。
公：アコースティックな感じで。
真：うん。みんなの個性をもっと出して行きたいですね。
■狂奏には、京都ミューズの時参加したんですよね。感想は？
真：楽しかったです。
公：緊張しましたよ。
T：先輩方と一緒にやらせて頂いて嬉しかったです。
■先輩……と言えば、真君は死異紋危畏のローディーやってたよね。
真：解散までずっとお世話になってました。
公：僕も少しやりました。
■ローディーを通して学んだ事は？
真：人生を学びました。
■そ、そうですか……人生をねぇ。その若さですごい！では最後にこの本を読んでるみなさんに一言。
真：もっとがんばります。
T：ライブ見に来て下さい！！

Faiting New Age

SOUND

常に、明るく楽しくをテーマにしている。どんなに暗い曲でもたちまちマジカル色にしてしまう！！

by.TADASHI

MAGICAL VICKY〈づ〉

PROFILE

（VO）KAEDE
生年月日　S47年4月10日
（G）KIYOSHI
生年月日　S44年11月4日
（B）TADASHI
生年月日　S0X年10月2日
（Dr）ITOGA
生年月日　S0X年11月10日

病気をひろめろ！

■とにかくすごい元気がいいけど結成はいつ？
ITOGA(以下I)：1993年の1月です。
■最近ですよね。
I：僕とITOGAが、デカメロンのローディーをやってるんですよ。
KAEDE(以下K)：僕は死異紋危異のローディーをやってて。
■そうなんだ。なんでローディーを？
I：自分達だけだと分からない事が多そうなので、何かしら身につけようと思って。
K：僕はLUCYさんが、カッコいいと思って、いろいろ学ぼうと思って。
TADASHI(以下T)：バンドとは何かを学んでます。
I：うん。もっとも基本的な事、LIVEに対する心構え、音楽に対する姿勢なんか学びました。
■なにやらマジメなコトバが並びましたけど、バンドのカラーはお祭りさわぎですよね。
K：はい。わたあめと金魚すくいが売りです。
T：オイ！つまんねーよ。
I：とにかく何でも有りのそれゆけやれゆけ的な所が売りかな？
T：ところで、KIYOSHI君、何処行ったの？
I：チケット売りに行った。
■バンド名は覚えやすいよね。
T：がんばれレッドビッキーズのパクリ。
T：ウソつくなよ〜。
I：なんだか分かんねえよ。それじゃ。
K：とりあえずVICKYは英語じゃなくて山形弁でかえるという意味です。美しいでしょ？
■何だかわけがわかんなくなってきたけど、盆栽好きな人いるの？
I：俺なんですけど－、誰がそんな事言ったんすか？ひっぱたいときましょうか。（笑）
■まぁいいや。今後の活動予定は？
T：NAOKIさんプロデュースのデモテープが出るんですよ。この本出る頃には、もう発売してるかな？買ってね。
I：LIVEは、地元（市川）中心に活動するけど、チャンスがあれば関西方面にも、行きたいです。
■それでは、最後に意気込みを！
K：最後くらいシメようよ。
I：そんじゃ、TADASHI君出番だよ。
T：がんばろーぜ！
KIYOSHI：オウ（あれ？いたの？）

Faiting New Age

PROFILE

(VO) POE-ZO
生年月日　S－年11月30日
(G) 華戯
生年月日　S－年11月23日
(G) 殺姫
生年月日　S－年６月18日
(B) HIRYU
生年月日　S－年１月23日
(Dr) SHIN
生年月日　S－年12月19日

堕天使

SOUND

攻撃的なVO，絡み合うツインG，多彩なリズムを放つB&Dr。ジャンルを越えた幅広い音。

孤立する表現方法

■結成は、いつですか？
SHIN（以下S）：92年、秋です。
■どういった、いきさつでこのメンバーになったのですか？
華戯（以下華）：殺姫にＴＥＬをもらって、POE-ZOを誘って、とりあえず３人で始めました。
■本格的な活動に入ったのはいつ？
POE-ZO(以下Ｐ)：いつ頃だっけ？
華：僕がHIRYUを誘って、HIRYUがSHINを連れてきて、やっと５人が固まりました。それが11月頃です。
■初LIVEはいつですか？
華：年末イベント１本と京都狂奏に出させていただいて、その後です。本格的に始めたのは。
■ローディー経験があるのは誰？
Ｐ：華戯に誘われて、デカメのローディーと幻覚の手伝いをしていました。
華：デカメロンのローディーをしていました。
Ｓ：うちら３人は、ZI-ACKというBANDのローディーをやってて、そこでBASSを弾いていたのが、HIRYUなんですよ。
■ローディーやって学んだ事ある？
Ｓ：ありとあらゆる事ですね。音楽に対する姿勢です。
華：全ていろいろありすぎます。
■デモテープを出してるんだよね？
華：今年６月に高円寺LAZY・WAYSでワンマンをやった時に"堕天使"という３曲入りの限定デモテープを出しました。
Ｐ：とりあえず120本完売しました。
Ｓ：要望が強いので夏のTOURで何本か、また追加しようと思ってます。
■曲とかは誰が作ってるの？
華：弦楽器隊が原曲もってきて、あとはみんなで固めていくって感じです。
■ツイン・ギターのワケは？
華：音質の面で厚みが出るし。
殺姫（以下殺）：一人で出来ない事も、二人だと出来る事もあるし。
華：まだまだですよ。
殺：練習しなきゃ（笑）
■目指すものとかってある？
殺：一つの形にとらわれず、いろいろな要素をとり入れていきたいです。
華：僕もですね。

Faiting New Age

SOUND

それぞれの音楽性を生かした（つもり）の（本人談）ポップ有、パンク有の楽しい音楽を目指している。

流美那寿

PROFILE

(VO)那魅
生年月日　S48年5月9日
(G)さと
生年月日　S47年1月19日
(B)AKIRA
生年月日　S48年6月16日
(Dr)つかさ
生年月日　S47年3月29日

燃えつきろファイヤ～！

■いかついBAND名ですねぇ。
AKIRA(以下AKI)：前のギターがつけたんですよ。
■某エステサロンと同じ名前ですよね。
那魅：おかん（母）がパクったんですよ。
エステティックリサーチ「ルミナス」です。来て下さい。大阪の福島区にありますんでヨロシク！
■そう言えばみんな、各地で見かけたけどローディーとしてがんばってたよね。
AKI：俺はデカメロンのローディーしてました。
那魅：俺、ラウドネス（大爆笑）
那魅：本当はデカメロンとバナナフィッシュです。
さと：僕もバナナフィッシュしてました。
つかさ（以下つか）：俺はバレンタインＤＣです。
■その頃から流美那寿ってあったよね？
那魅：89年に結成しましたから……今のメンバーになったのは昨年の11月ですけど。
さと：そうなんです。バナナのローディーしてた時、那魅に誘われて。
つか：俺は、友達の紹介で……
那魅：人質交換やなー。
■前はゴリゴリにハードな曲をやってたよね。最近はメロディーもんとかも増えたよね。
那魅：みんな音楽性バラバラやねん。
■例えば？
那魅：俺はギリギリガールズ好きやし……
AKI:そーきたか（笑）俺はパンク命
つか：俺、ウィラード
さと：うーん…僕は…ようわからん。
那魅：本当は、吉川晃司、氷室京介尾崎豊です。
■じゃあ、バンドとして目指す音楽性は？
那魅：ＰＯＰ
さと：いい曲
つか：ウィラード
AKI：楽しいの。
■あ…やっぱりバラバラなのね（笑）
那魅：そこが売りです（笑）
AKI:そうそう、２割３割当たり前！
■最後にこれからの意気込みをどうぞ！
那魅：燃えつきろファイヤー！（ちなみにこれは、まぁ君（DECAMERON)のｷｬｯﾁフレーズのパクリです－本人談）

It's my

レコーディング最中の円花君。今日はシンプルに白のシャツ。彼のファッションセンスはＮＯ．１とも定評有り。

暑いので短パンにしてみました。ちなみにサンダルは３０００円です。

NAMI君のファッションはシンプル イズ ベスト

スケーターファッションでの登場はＹＵＫＩ。この手の着こなしはお手のものといった風格さえ見える。

サッカーが好きなので、アディダスのＴシャツです。汗をよくかくので、ラフな格好をしています。

彼等の普段着をよ～く
研究してみると、それ
ぞれの個性発見!!今日の
おしゃれのポイントは??

Fashion

どんな服も貧乏チック
に着こなしてしまうと
いう、つかさ君

ステージでのスーツ姿
とはうって変わって、
普段はラフな藍璃。

YAIちゃんらしさが
伺える。「らしさ」を
持つことがおしゃれのヒケツ。

ちいにいちゃんファッションや
といいはるAKIRA と いつも目
を前髪で隠してるなぞのSATOchan

茶系でコーディネート
してみました。
（読者の皆さん、
白黒でごめんなさい）

Introduce by my pet

メンバーのペット秘話
大特集

●藍璃(DECADE)

小さい頃は、とても大きな秋田犬のリキを飼っていました。死んだ時はとても悲しかったのを覚えています。あとペットの思い出と言えば、雨が降ると疎水（琵琶湖から京都に流れている川）の横の小さな川に、イモリがうじゃうじゃ流れて来るので１００匹くらいは簡単に捕まえていました。水槽に入れとくと、奴等、どこに目があるのかわからないけどグワって上って来て半分くらいは逃げてました。えっ？エサ？　エサをあげた記憶は・・・・ありません。

あと、ぶいぶい(カナブンのこと)にヒモを付けてよく飛ばしていました。クイッて引っ張ったらブチって首が切れてヒモだけ戻って来ました。

●AKIRA(BANANA. F)

ヘビはアルカードのやまちゃんから買ったヤツなんや。なかなか可愛い奴や！初めは大丈夫かいなと思った…。なんでか言うたら、幼い頃犬や猫を可愛いがりすぎて、よー殺してもぉたし……。そやけど！今やあんた……僕の指にかぶりつくほど慣ついてますがな……独り暮らしにもってコイや！！

●YUKI(DECADE)

小さい頃ハムスターを飼うのが流行ってて、友達に「僕も飼っている」と嘘をついてしまい、後に引けなくなり、ほんまに飼ってしまいました。それからが悲惨です。例のごとくゴロゴロ増えまくってしまいました。

●さめちゃん(R. T. C.)

雨の日に、ボロボロになった俺を助けにやって来た。その名もＬＵＣＹ！俺の救世主。逆に今では俺が救世主。

●MASAYUKI

オレんちは、ワニみたいなガーパイクとかオスカーとかっていう肉食魚が主で、オスカーなんかは最初５センチのかわいいヤツだったのに今は５倍くらいでかくなって、凶暴なんだ。ほんとは２匹一緒に飼っちゃいけないんだけど、飼ってんだ。だからオスカーがけんかして、オスかーメスかー(笑)あ～あ、おもしろくねぇや。マジでかみつきあうからもうボロボロだ。そう、たにくんがうちに来たとき「腹減った」とかいってさぁ、オスカー食べようとしたんだぞ。あとね、なおさんからもらったデカいアロワナもいるんだ。少し左目が下向いちゃってんだけどさあ、こいつも金魚をひと飲みしちゃうんだ。

オレって強そうな魚が好きなんだよね。

●NAOKI

いろんな魚を飼って来たけど、水槽が7つもあるんで、クーラーとドライヤーとテレビを一緒に使うとブレーカーがおちて、夜は暗闇と化する。たこ足配線が３カ所もあり、延長コードもすっかり家族の一員となっています。

イヤなことあったら水槽の水替えをしてその場をしのぐ単細胞というか....でも魚たちはカワイイ。見てるだけで心がなごむ....。

●HIROSHI(R. T. C.)

さめちゃんとこでポリプを飼っていました。でも京都の実家に帰っているうちに死んでしまいました。２～３カ月飼っていたんだけど、本当に印象が薄いです。もう、飼わんとこと思ってます。

●HIRO(R. T. C.)

昔、猫を拾って来て、猫アレルギーだから近寄れず、お姉ちゃんに育ててもらった。でもいつのまにかいなくなった。ザリガニ・カメは得意でした。インコも飼ってました。だけど猫に食べられてしまいました。

●KYOICHI

僕の飼っているダトニオは名前を「シュール君」と言って、とってもかわいいヤツです。すごい恥ずかしがり屋さんで、いっつも自分の家に隠れています。家って言っても、水槽の中にうすっぺらい板のような石を重ねて区切った隠れ家やねんけど、シュール君は３つの区切りの中でも真ん中の部屋が好きです。いっつもそこにいるねんけど、エサをやろうとすると待ってましたとばかりに水面近くに上がって来ます。もうめちゃくちゃかわいくてしょうがないです。

●KOUICHI(R. T. C.)

人からいらない魚をもらい過ぎて、どんどんネオンテトラが増えて、今では１５０匹に到達してしまいました。実は、困ってます。誰か欲しい人――京都狂奏こういっちゃんのネオンテトラ欲しい人係まで連絡下さい!!

犬のどんたはとても間抜けで、芸など一切せず食っちゃー寝ています。でも愛想はバツグンに良くてカワイイです。

My Pet!!

●うめちゃん（BANANA. F）

45cmの水槽で魚を飼ってます。昔エレファントノーズを飼ってたけど死んでしまいました。水草も飼っていたけど枯れました。

●えいぽん（BANANA. F）

猫について　－　可愛いヤツなんやけど、トイレそうじが大変。なんと時々ゲロを吐くので汚いのが頭痛のタネです。

●YAYOI（DECADE）

7カ月前くらいから家にいてはる「ジル（シベリアンハスキー犬）」です。あのハスキー犬の風格がなく、人なつっこい変でおちゃめな彼女です。

●TANI君（BANANA. F）

今のカメは天神さん（大阪の天神祭り）で買おた。2匹おってんけど1匹はメシ食わんよ～になって死んでもぉーた。

今ちょーど飼いだして1年になるかな。

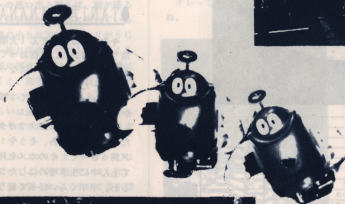
昔はハムスターやクワガタを飼ったコトもある。あ、そうや！昔もカメ飼っとって、そのカメを箱に入れて土ん中に生き埋めにしたコトがあるわ。半年くらい経って堀り返したら甲だけになっとってびっくりした

●円花（DECADE）

うちんとこのチャー、めっちゃ可愛いねん。死ぬほど可愛い。
可愛くて食べてしまいたい。

僕は動物好きすぎて、ムツゴロウさんのTVとか見れへん。なんでかって言うと、死ぬ場面とか必ず出てくるし。
かわいいのいっぱい出るの分かってても、もう見れへん。

BAND名	個人名	何の	種類	何匹	名前
	S氏	熱帯魚	ウーバールーバー	3匹	ウーとルーとバー
			アロワナ	1匹	
DECAMERON	NAOKI	熱帯魚	シルバーアロワナ	1匹	
			ブラックアロワナ	1匹	
			レッドテールキャット	1匹	
			プラチナロイヤルプレコ	[illegible]	
			スカーレットトリムプレコ	1匹	
			ウルトラスカーレットトリムプレコ	1匹	
			ゴールドエッジマグナムプレコ	1匹	
			ブルーアイプレコ	1匹	
			アグアプレコ	1匹	
			セルフィンプレコ	1匹	
			シノドンティスアンジェリーナ	1匹	
			セレベスレインボー	5匹	
			ブルーダイヤモンドマーブルエンゼル	2匹	
			ゴールデンエンゼル	2匹	
			コリドラスステルバイ	5匹	
			ブリリアントターコイズディスカス	1匹	
			コバルトブルーディスカス	1匹	
			ヘテロティス（ナイルアロワナ）	1匹	
	KYOICHI	熱帯魚	ダトニオイデス	1匹	シュール君
	MASAYUKI	熱帯魚	シルバーアロワナ	1匹	
			ショートノーズガー	1匹	
			タイガーオスカー	2匹	
			エジプシャンマウスブリーダー	1匹	
			プラティ	1匹	
RED TAIL CAT＊	LUCY	熱帯魚	アロワナ	1匹	ルーCHAN
			セルフィンプレコ	1匹	シナCHAN
	HIRO				
	さめちゃん	人間	男	2匹	LUCY, HIROSHI
	HIROSHI	熱帯魚	ポリプ	1匹	
	KOUICHI	熱帯魚	ネオンテトラ他	150匹	
		犬	ダックスフンド	1匹	どんた
BANANA FISH	EIPON	猫	毛の長い雑種	1匹	のえる
	UME-chan	熱帯魚	ネオンテトラ	13匹	ポチ
	TANI-kun	カメ	ゼニガメ	1匹	バタン
	AKIRA	ヘビ	白いヤツ	1匹	
DECADE	藍璃	カメ	ギリシャガメ（陸ガメ）	1匹	ソクラテス太郎
	円花	犬	マルチーズ	1匹	チャ太郎
		金魚	金魚	1匹	きんぎょ
	弥生	犬	シベリアンハスキー	1匹	ジル
	YUKI	ハムスター		8匹	ハム太郎 チャイロ 他

1993. 5. 3 関東 第3回 京都狂奏舞

さてさて「西城バンド」の登場ですが、演奏曲はその名の通りもちろん、西城秀樹のナンバーから。今の10代の子達にとっては、秀樹なんてただのオジサンかもしれないが、彼らにとっては秀樹と言えばそりゃぁもう、ジュリーと並ぶ永遠のアイドル。「ローラ」と「ギャランドゥ」を熱唱するMASAYUKIを見たキミ達ならわかると思うが…。続くは♪ウーハーヘイヘイ♪でおなじみの「BANANA FISH」。ファンのみんなのかけ声なんかも定着して、ニコニコ和気あいあいのライヴ。どうしても普段パチンコやファミコンをやってる姿が脳裏に焼き付いている彼らだけど…こうやってステージを見ると、やっぱり魅力的。

そ、そしてついに…出ました！「山本リンダバンド」。NAOKIのリンダをしらなきゃ、今やモグリと言われてしまう「リンダバンド復活」。♪指をキリキリ〜心臓目がけ〜逃がさないーパッとねらい打ち♪の所の振り付けはもう完コピ。迫力有り。ギターがCOLORのTATSUYA先生って所もポイント。

盛り上がる夜も後半。次に登場する「RED TAIL CAT」を紹介する司会者は、S氏&NAOKI。この兄弟司会もファン必見だったのでは。「RED TAIL CAT」の登場。ギターにSAMEちゃんが加入して音にも厚みが増した彼ら。CD1曲目の「LADY」でとっぱちからファンを喜ばしてくれた。名曲「MY LIFE FOR YOU」をLUCYがスローなテンポで歌い始めると、客席は、LUCYの歌声に耳を傾ける。アップテンポになると、1ケ月半ぶりのライヴだったせいか、待ってましたとばかりにクラッカーが砕裂した。ラストナンバーは、みんなにメッセージを送るかのごとく「MESSAGE FOR YOU」を熱唱した。

そして最後に、スモークの影から現れたのはS氏率いる「DEATH BLOW」。ファンの歓声も一段と大きく響く。2度と聴けぬと思っていた、あのスピード感あふれる「スピロヘータ」が甦えると、ファンは狂喜乱舞。ギターリスト、NAOKIの早弾きも冴える。スーツ姿で決めたメンバーも、ラストナンバー「KILL YOUR SELF」に入ると汗だく。ステージと客席は白熱し、正にこれこそ狂奏舞踏会だった。

踏会in目黒鹿鳴館

関東第3回京都狂奏舞踏会が、ここ目黒鹿鳴館で開催！もうすでに知る人ぞ知る「狂奏」だけに、どんなステージが始まるか期待も高まる。このイベントがファン必見なのは、何と言っても「アットホームで何でもできるねん」的な、ステージ上の異常なまでのハイテンションノリ。まさに、同窓会のようなほのぼのさと、漫才のような司会が売り。

リハーサル時など…関西人特有のベタギャグは飛び出すわ、楽屋廊下の片隅でTAKEちゃん&KYOICHIがイントロを奏でれば、何処からともなく現れたMASAYUKIが、♪ロ〜ラ〜♪と振り付けまで大胆に熱唱しだすわ…。高校時代の文化祭を思い出させるかのごとく、みずみずしいパワーを感じさせられる（と言うより、文化祭そのものと言っても過言ではないだろう）。

時計の針が4時を指すと…「練習やで！練習！」とのおたけびと共に、鹿鳴館のなかのスタジオに駆け込んだのは「DECAMERON」改め「西城バンド」。Vo＝MASAYUKI、G＝KYOICHI、B＝TAKE－chan、Dr＝NAOKIというラインナップでステージに挑戦！なぜギターだけそのままかというと…かっしんしかギターが弾けないからとか。え？ナオさんも弾けるって？そ、それは…その…ナオさんはどうしてもドラムが叩きたかったらしくて…。いやまぁ、本人さんが満足することが一番大切ですからねぇ…。

オープニングの司会はNAOKI、LUCYそして今回初司会のS氏。一発ギャグトリオとも呼べるこの仲良し司会組は、のっけから見ものだったのでは。

ステージの幕開けは「MAGICAL VICKY(づ)」。狂奏には初のお出まし。サウンドはお祭りかのごとく弾け飛んでいだ。MCはなんと下駄を履いたベーシスト、TADASHIが担当。またこれが「いったれ！やったれ！」でいい味を出していた。

お次はこれまた狂奏初登場「DECADE」。最近めっきりお洒落度を増した彼らがこの日披露してくれたのは、オールディーズのナンバーと、44マグナムの「サティスファクション」。このルックスに、オールディーズ&ハードロックはミスマッチに思えるけど、それをもお洒落にまとめてしまうDECADE。なんともニクイ。オリジナルナンバーも必聴の価値有り！

授業を抜け出し

探偵ごっこに夢中になった。

得意科目は体育だった。

サッカーが大好きで

京都の選抜で選ばれた。

LUCY

17歳でスキーのインストラクターの

免許を取って、

スケートのバッヂテストにも合格した。

とにかくスポーツ少年だった。

UME chan

幼い頃・・・・・
ライオンが好きで
ダイアブロックが好きな
彼は、いつものびのびとした
笑顔でおどけていた・・・。

「こんな写真出したくなかった
です。写真送ってって田舎の
お母さんに言ったら
こんなん送ってきたんや・・・」

と、テレくさそうに
笑う彼。

その笑顔は、写真の中に見る
彼の幼き頃の純な
少年の瞳そのものだった
彼は、
「今も僕は多分、
このままやと思います。」
と、1言つけ加えた。

春は……
川で魚釣り

夏は……
川にもぐって魚捕り

秋は……
山へ行って山菜つみ

冬は……
裏山でミニスキー

（定価300円のヤツ）

EIPON

僕の幼い頃の思ひで・・・

古いアルバムの中に閉じ込められていた思い出を開いてみました。

TANI kun

小学時代

　太陽の下を元気にかけまわる
やんちゃな彼は、
食用ガエルのおたまじゃくしを
　道にたたきつけて、つぶして
しまう、という遊びに夢中になった。

中学時代

　朝、１番乗りで学校に行くのが
好きな中学生だった。
　ただし・・・
寝坊した日は学校に行かなかった。
　　その癖がたたって・・・

高校時代

　出席日数が足りなくなり
　　ダブってしまった。

そして

　学校をやめて毎日ブラブラする
　　　　　ようになる。

で

　　現在にいたる・・・。

工作や絵を描くことを得意とする
生き物係の少年は、
　　ほんとにフツーの男の子だった。

HIROSHI

学校は１日も休まず登校し、
壁新聞委員という
地味な活動にも
参加する
　　ほんとにフツーの男の子だった。

——しかし——
　16歳の時
　　彼は変身した
　　そう、ROCKERに....。

AKIRA

＝１９６８年1月18日＝
彼は寒い冬に生まれました。

小学校に入学すると・・・
いじめられっ子になってしまい
ました。

「今の意地悪な性格は
　その時形成されました。」
　なんて彼はいうけれど

のっぽさんに影響を受けたのか
彼の好きな科目は
　図工だったとか。

質問：得意なコトは？
ＡＫＩＲＡ：いちびること！！

4時間目「作文」

テーマ

狂奏と私

YAYOI著

心まぶしく　夢中になろうよ
PARADISE
YOU　焦らず　思い切り　笑って
体　感じるまま
ここに来るために　毎日
RUN ＆ WALK
JUMP　汗かき　べそかいて
一緒に踊り続けるのさ
もうすぐ走り出す　駆け出して
肩抱き　飛び乗れ
君を暑い都会の片隅から
連れ出したいのさ
楽しい夢を追いかけてみようよ
EVERYBODY
HEY　こんなにも　熱いハートは
NO　止められないから
同じ時にときめいたら　街を
ROUND ＆ ROUND
YEAH　まだまだ　これからさ
一緒に踊り続けるのさ
目もくらむくらいの　光の魂の中で
耳が割れるくらい　体で感じる音と
UP SIDE DANCE
今は楽しい事だけを見つめて感じて
CRY OR SMILE
夕べ流した涙も　今は汗に流して
LETS GET UP
自由になろう
全てを脱ぎ捨てて一つになろう
UP SIDE DANCE
今は俺達と一緒に　笑顔を見せてよ

――おきらくごくらく――

EIPON著

どーも。バナナフィッシュのエイジです。京都狂奏舞踏会と言えば、もうハッキリと思い出せへんくらい前から参加させてもらってます。まだ給食当番ってバンド名の頃です。その頃の僕達と言えば動員5人とかの世界で、金もコネも実力も無い人達でした。参加させてもらうキッカケゆうたら、たまたまナオキさんとバイト先で知り合ったって事なんやけど、今になって考えてみれば、ナオキさんもすごい勇気やなぁって思います。だって関西弁もしゃべれへん田舎者やし、動員も無いうえ、名前が「給食当番」…。僕やったら「イヤやなぁ」って思うと思うねんけど。

特に印象深い「狂奏」と言えば、前のベーシストだったふるちゃんがやめた京都会館でのステージですかね。あの日は…すごいLIVEでした(笑)。あの日以来僕の中では、「京都狂奏」ってゆうイベントは他のどんなLIVEとも違う特別な意味を持つものになりました。

いつもは「バナナフィッシュ」のヴォーカリストとして前ばかり見てがんばってるつもりの僕なんやけど、「京都狂奏」は色んな意味での区切りって言うか、「バナナフィッシュ」を振り返って見る日、みたいな感じです。「前回の狂奏よりも良くなってるか?」みたいにね…。そんなワケで、もちろん「次の狂奏までには…」ってゆう目標も生まれるワケで、本当に自分たちを見つめ直す良い区切りになってます。そんな僕なんで、未だに「狂奏」の日はいつもの何十倍も緊張します。京都会館の頃の気持ちを忘れずに、バンドとしてはより完成される事を目指して頑張ってるんで、これからもよろしくお願いします。

KOUICHI著

レッドテールキャットのこういちです。初めての狂奏はたしか12月25日のクリスマスだったと思います。ツアーの中盤で、たくさんの人が風邪をひいていたのを覚えています。その時の事を少し書きます。

僕もその時、すごい風邪をひいていました。東京から京都に移動する時、2台の車で走ったんだけど、風邪をひいている人専用車と元気な人専用車に分かれて乗ったのが印象に残っています。僕は38度の熱があったので、もちろん風邪専用車です。ライヴ後、風邪班は先に帰ることになったのですが、その時! 運命の別れ道がやって来たのです。なんと僕達は6時間ぐらいで帰ることができたのですが、元気班は京都→東京間が24時間もかかったのです。その話を聞いて、「先に帰って良かったぁ〜!」と思いました。

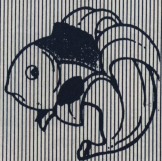
――というわけで、ほんの一部ですが、作文を書いてみました。

今後もより一層、狂奏を盛り上げたいです。レッドテール一同がんばりますので、みなさんよろしくお願いします。

BANANA-FISH

名前　エイジ
生年月日　8月16日
血液型　A
愛用の煙草　キャスターマイルド
プレゼントされて嬉しい物　服…かな?
好みの女性のタイプ　永作博美

名前　梅木公博
生年月日　10月30日
血液型　A
愛用の煙草　キャスター マイルド
プレゼントされて嬉しい物　タバコ パンツ
好みの女性のタイプ　おとなしい子

FISH

die on one's feet
豚ノ血デ薄メタ
少シ　キツメノ　ワインヲ
飲ミ干シタ　マネキンガ
衰弱シテ　呪文ヲ唱エル
呉越同舟
乱交パーティー
die on one's feet
急死シロ
オマエラ　クタバレ

DECADE

名前 藍璃

生年月日 46.3.22

血液型 O

愛用の煙草 Yves Saint Laurent (メンソール)

プレゼントされて嬉しい物 服.CD.VIDEO.ゲーム

好みの女性のタイプ せいそな女性

名前 まどか

生年月日 S.45.6.10.

血液型 A

愛用の煙草 CASTER MILD

プレゼントされて嬉しい物 何でも嬉しい

好みの女性のタイプ 髪の毛長くて笑うと目が三日月

DECADE

DECADE

名前　やひっ

生年月日　S45. 4. 4.

血液型　B

愛用の煙草　セブンスター。

プレゼントされて嬉しい物　お香。

好みの女性のタイプ　ふいんきのかわいい子

名前　Yuki

生年月日　S 45 4 22

血液型　A

愛用の煙草　ラッキー ストライク

プレゼントされて嬉しい物　タバコ

好みの女性のタイプ　価値感の合う人

toziez

AKIRA････バナナフィッシュのベーシスト、AKIRAの実家は電気屋です。皆さん、電気製品は宇治市大久保駅下車1分、「豊島電気」で買いましょう。

アロワナ････熱帯魚を飼ったことのある人はわかると思うが、アロワナの美しく立派な姿には誰もがひきつけられる。狂奏関係者の中にも飼っている人は多いが、中でもS氏がはるばる大阪から買い付けた、シルバーアロワナプラチナタイプは全長80cm以上もある絶賛モノでR。

イカデビル････たけちゃんがデカメロンに加入したばかりのころ、ステージネームがまだ無くてとっさに付けられた名前。今呼ぼうものならひどい目に会うぞ(プリプリ博士風に)。

うちあげ････若かりしころ、そう、打ち上げと言えば京都の円山公園でした。そして数々の珍事件を生み出しました･･･。ドキッ。

うめちゃん････バナナフィッシュのギターリストうめちゃんの実家が「梅木旅館」なのはあまりにも有名な話。

えいぼん････広島並木ジャンクションでのライヴの時、島根県からわざわざ息子の晴れ姿を見に来ていたのは、バナナフィッシュのヴォーカリスト、えいぼんの父&親類であった。

おたく････デカメロンのたけちゃんが、どのくらいアニメ通かと申しますと、ゴレンジャーの前には、「秘密戦隊」がつくとかいう、タイトルの微々たる所にまでこだわるくらいのおたくであり、もっとすごいのは、彼は機動戦士ガンダムの第1話から第43話最終回までの話の題名をすべて暗記しているのだ。

かっしん････デカメロンのギターリスト、きょういちの関係者内での呼び名。苗字の「柏田」から由来される。

きょうと狂奏････我らが京都狂奏である。「教徒競争」ではなく、はたまた「今日、徒競走」でもない(笑)←byたけちゃん。

クッパ････マジカルビッキーズのヴォーカリスト。ステージネームは「KAEDE」です。ヨロシク。

くまさんの洗面器････東京に移り住んだ今もなお、デカメロンのナオさんは子供のころ愛用していたくまさんの絵付き洗面器を手放せずに家に置いている。情の深い人である。

けぶかい(毛深い)････いちばん毛深いのは････いやいやイメージがあるのでやめておこう。

ゴジラ････かっしんくんが大のゴジラ好きというのはファンなら御存知。自宅には数々の模型が並べられているらしい。

サッカー････5月5日の日の出を拝みながら、海の見える丘公園でサッカーをしたのは、DECADEです。

さめちゃん････レッドテールキャットのギターリスト。He Loves Rock'n'Roll！腰からくるギターを聴かせてくれます。

しいもんきい(死異紋危異)････誰もがみんな知っている！もう解散しちゃったけど、誰もの心に存在している伝統的なバンド。

しいなもんきい(死異汝紋危異)････狂奏舞踏会だけで見ることのできる幻のバンド。

すし(寿司)････レッドテールキャットのドラマー、KOICHIは、昔バイト先で覚えたとかで、寿司を握るのがうまいらしい。すごいのは握るだけでなく、回転寿司に行くと軽く15皿は平らげてしまう。

SEX&ROCK'N'ROLL････これこそロッカーの真の姿！(こんなこと言っていいんだろうか)。

それを言うなって！････レッドテールキャットのヴォーカリスト、LUCYのMCではもう定番。

ダウンタウン････S氏、LUCYが尊敬する(笑)漫才師。

たにくん････バナナフィッシュのドラマー、たにくんは唐揚げが大好きです。皆さん差し入れは唐揚げを！おまけにカフェオレも！ちなみに彼は最近サイクリングにコってます。比叡山まで登ったというウワサ。

チャッピーNAOKI････かれこれ3～4年前の一時期、直さんのステージネームはこれだった。

つり(釣り)････死異紋危異が全盛のころの話。彼らは大の釣り好きで、バンド費で釣り具を買ってまでして釣りに行っていたらしい。

TNF････今はもう幻のT(TAKEちゃん)N(NAOKI)FOOT WORKのこと。当時は電飾をあしらった衣装や相撲取りの格好までして、全国を縦断した。

としした(年下)の男の子････ルシドヴァレイヌのメンバーやRTCのHIROSHIくんは若者です。

なおさん････SCEANA君の兄。(反)SCEANA君→なおさんの弟。

にいなくん････直さんがチャッピーNAOKIと呼ばれていたころの本人のMC。「俺はSCEANA(417)の兄ちゃんやから、にいな(217)って呼んでくれぇ～！」

にゅーぽん････プラスティックヴィーナスのツアーの際、「俺は生まれ変わったんや。新生のＥＩＰＯＮを見てくれ！」とＥＩＰＯＮが言うと、ＡＫＩＲＡが一言、「にゅーぽんやな･･･。」(笑)

ねったいぎょ(熱帯魚)････今はブームでもあるが、はまってしまっているバンドマンも多い。やはり人気はアロワナが一番だが、なかには５つも６つも水槽を設置して、色々な魚を飼っている人もいる(直さんだとはあえて言わない)。

パチンコ････東京→京都へ帰る途中、わざわざきらめくネオンの元、そう、パチンコ店に寄るために岐阜で高速を降りたのは、バナナフィッシュ。

ひがしやま(東山)スタジオ････京都山科にあるみんなのふるさとのスタジオ。通称ガシスタ。お姉さんお世話になってます。(問)075－594－2752。みなさんよろしくね。

まつぶちくん････おなじみレッドテールキャットのギターリスト。ＲＴＣに入る前は、東スタでなんとオペレーターもやっていて、直さんを始めいろんな人のデモテのレコーディングを手掛けていたのだ。大のオレンジ色好き。

みそかつ････みんな大好きで、名古屋に立ち寄った時にはよくパーキングのレストランで食べる。

むいちもん(無一文)････お金が入っても、家賃や光熱費やローンやパチンコ(!?)で、あっと言う間に無一文になるのが常。そこいらのバンドマンは決してリッチとは言えないのだ。(類)→「一銭ピー」

めんめん････京都市山科区にある、直さんのご用達の手打うどん屋。直さんだけでなく、ここのうどんをまずいと言う人はいない。お好みのうどんにはからあげ(250円)をつけて食べていただきたい。うどんは順番をつけがたいくらいどれでもＧＯＯＤ。

よしだバレー部････ＳＴＡＦＦのＭは、ルシド・ヴァレイヌのことを(ex)死異紋危異のＦ君に「マコトんとこのバンド、吉田バレー部ゆうねんで！」と教えられ、マジで信じ込んでいた。

ラーメン“天”････同じく京都にあるラーメン屋で、ここにもよく立ち寄る。要はみんなめん類が好きなのだ。

リョーラン(ＲＹＯＬＬＡＮ)････(ex)死異紋危異＆(ex)ＤＥＣＡＭＥＲＯＮ＆(ex)ＬＵＣＫＹ ＢＯＮＢＯＮのベーシスト。元気かな？

るみなす(流美那寿)････バナナフィッシュの元ローディー、ＮＡＭＩ＆ＳＡＴＯちゃん、デカメロンの元ローディー、ＡＫＩＲＡががんばってます。ヨロシク！

ルーシー(ＬＵＣＹ)････誰もが知ってるこの人はレッドテールキャットのヴォーカリスト。

レッドテールキャットフィッシュ････この魚だ！ナマズの仲間。しかしＲＴＣは猫のイメージで押してます。

京都狂奏memberにまつわるetc･･

ふみたか(文隆)････(ex)死異紋危異のギターリスト。５月３日の目黒狂奏に突如出没。気付かなかった人も多いのでは？「暇やってん。ノリで来てもおた。」と、友達とマイカーで京都よりはるばる登場。

ヘンコ････京都の言葉で「変なヤツ」の意味。(例文)→「お前ヘンコか！」

ポッカコーヒー････かっしんの大好物。(類)レモンティー→まぁちゃんの大好物。

もえつきるまでＲＵＮ！････デカメロンのベーシスト、ＭＡＳＡＹＵＫＩのキャッチフレーズですが、まさにそのまんまの人物。ただ彼は燃え尽きることがないので、ひたすらＲＵＮ！ＲＵＮ！ＲＵＮ！

やいちゃん････ＤＥＣＡＤＥのベーシスト、弥生の関係者内での呼び名。

やまカジ････「山科カジュアル」の略。「渋カジ」に対抗して直さんが発案したもので、直さんの普段着のようなファッションを意味すると思われる。「山火事」では決してない。

ユンケル････体調の悪い日などは、これを飲んで気合を入れるバンドマンが多い。効くらしいぞぉ(プリプリ博士風に)。

ローディー････誰もが１度は通る道です。この期間を通して、色々なことを学んで行くのです。

ワンフー････ＦＡＮの皆様のこと。

ん？････人の話をたまたま聞いてなくて、「そう思わへん？」とか言われて話を振られた時に発する言葉。

んだべぇ････東北出身のＭＡＳＡＹＵＫＩは、日常会話で当たり前のようにこの言葉を連発する。関西弁で、「そうやろぉ？」を意味するようだ。

PRESENT FOR YOU

♥いつも狂奏のメンバーを応援してくれてありがとう！！
今回は、その感謝の意を込めて、どど～んとプレゼントを用意しました。
今や、入手不可能のものもありますので、どんどん御応募して下さい。

【応募方法】・・・ハガキに応募券を貼って、下記のアンケートの答えを記入して下さい。　住所・氏名・年齢・電話番号も忘れずにね。

＊しめ切りは１０月１０日消印有効です。

当選は賞品の発送をもって発表にかえさせて頂きます。

- 初期狂奏舞踏ステッカー　10名
- 幻のしいもんきい(水色)ステッカー　３名
- ＤＥＣＡＤＥステッカー　２名
- バナナフィッシュ 狂奏限定６曲入り幻のデモテープ　１名
- 昨日までＳ氏が愛用していたパジャマ　１名

■１．どこのＢＡＮＤのファンですか？
■２．狂奏のＬＩＶＥは何回参加していますか？
■３．もう一度あのメンバーで、あれをやって欲しい！とか、このメンツであれをやって欲しい！とか、希望がありましたら教えて下さい。
■４．この本の感想をどうぞ
■５．プレゼントの品名

狂奏メンバーズこぼれ話

☞直さんは、歌やギターはもちろん、ベースやドラムもできるマルチプレーヤーとして知られるが、それだけではない。彼は何と三味線も通なのだ。器材車の中で、たまに彼はギターのチューニングを変えて、三味線を弾き出す。これがけっこうウマイのだ。ちなみに彼はお経も唱えられる珍しい人なのである。

☞バナナフィッシュのＴＡＮＩ君は、スケボーがうまい。話によると、自動車免許の無い彼は、何とスケボーで京都のひと山を越えたらしい。車でないと行けない距離をスケボーで行ってしまうなんて、いやはや何とも・・・。

☞流美那寿の那魅くんの実家は魚屋である。だから彼は魚の名前やおいしさをよく知っている。

☞直さんが氷室京介氏を大尊敬しているのは有名な話だが、久々に行われた氷室さんのコンサートツアーに、彼は「次いつアルバム出るかわからんし行っとかな。」と言って必死になって行きまくった。東京・横浜などは当たり前、それでも飽き足りずに名古屋や大阪にまではるばる足を伸ばして、彼はＨＩＭＵＲＯ　ＷＯＲＬＤに浸っていた。ここまで来ればもう十分「追っかけ」と言えるだろう。同行したメンバーなどに聞くと、「別にバカノリはしてなかった」とのことだが、本人に聞いてみると、「何言うてんねん、心のビートが揺れ動いてたんじゃ！」ということです。

☞ＥＩＰＯＮとＴＡＫＥちゃんはファミコンが大好き熱中しすぎて、コントローラーを握りしめたまま眠ってしまうことも多いらしい。

遊び半分でやり始めた狂奏も、今じゃすっかり皆さんに愛されるようになりました。どうもありがとう。解散していったバンド、ニューフェイス、いろんな人と、いろんなライヴをやって来たわけですが、今後も君達のためだけに狂奏をやっていきますので、どうぞ各バンド共によろしくお願いします。

BY SCEANA

※尚、この文はフィクションであり、本人の考えとは随分違うそうです(笑)。

編集後記

寂しい色をしたこの世の中で、FAMILYという温もりがここにはあります。ステージの上の彼等の笑顔に偽りはありません。楽屋での素顔のままで、この京都狂奏舞踏会のステージに立っている彼等はまさに自然体です。

今回めまぐるしく流れる時間の中、この1冊の本を作ることにより、私自身思い出の整理が出来たような気がします。そして、それ以上に各バンドへの愛着心が深まりました。

皆さんはどうでしょうか。京都狂奏に参加しているFAMILY達の笑顔が、素顔が、意気込みが、あなたの心に届きましたでしょうか。

―――京都狂奏舞踏会―――このイベントがこれから先も長く続き、そしてメンバーの、ファンのみんなの、笑顔がまたここに集いますように……。

by Misako

制作・編集：Misako.H
発行日：1994.8.29.
協力：京都狂奏 all members
Emi.I
Kaori.M

DESCAS